



またさち
(市会マスコットキャラクター)

京都市会だより

第70号
平成26年(2014年)
7月15日発行

京都市会ホームページ <http://www.city.kyoto.jp/shikai/>

●発行 / 京都市会 ●編集 / 京都市会事務局 ●〒604-8571 京都市中京区寺町通御池上る上本能寺前町488番地 ●TEL.075(222)3697 FAX.075(222)3713

平成26年

5月市会の報告

平成26年
5月16日～
5月30日



平成26年5月市会では、4月の消費税率引上げに伴う経済活性化策などを盛り込んだ平成26年度一般会計補正予算案のほか、福知山市の花火大会で起きた露店での火災事故等を受けた火災予防条例改正案など、46議案が市長から提案されました。

それぞれの議案について、予算特別委員会と常任委員会で局別質疑が行われ、その後の本会議において、各委員会の審査報告を受け、更に市長から追加で提出された議案17件を含めた63件の議案が可決されました。

意見書に関する議員提出議案9件については、7件が原案のとおり可決されました。

また、5月21日の本会議では代表質問が行われ、9名の議員が各会派を代表して、市政一般にわたって質問を行いました(2・3面参照)。

新しい議長・副議長が選出されました

私たちは、5月市会において、第81代議長及び第89代副議長に選出されました。誠に光栄なことと存じますとともに、その職責の重さに身の引き締まる思いでございます。

地方分権改革の進展に伴い、二代表制の一翼を担う議会の役割や責務も一層重要となっており、行政に対する監視機能や議会自らの政策立案機能に加え、昨年、京都を襲った台風18号のような大規模災害への迅速かつ的確な対応など、多くの期待が地方議会に寄せられています。

京都市会では、こういった市民の皆様の期

待に応えるべく、「京都市会基本条例」を制定し、京都市会のあるべき姿や目指すべき方向性等を明確にするとともに、平成26年4月から会期を概ね1年とする「通年議会」を導入し、災害等の突発的事案や緊急性のある課題に対し、速やかな対応を執るなど、議会の権能強化に努めてきました。

今後とも、京都市会が、市民の皆様の負託に応え、市民生活の向上と市政の発展に資する機関であり続けられるよう、誠心誠意、全力を傾注してまいりますので、御理解と御協力をお願い申し上げます。



京都市会議長
中村三之助
(上京区選出
自民党市議団)



京都市会副議長
井上教子
(下京区選出
公明党市議団)

関西広域連合議会の議員の選出

曾我修議員(公明党、伏見区)の関西広域連合議会議員の辞職が関西広域連合議会議員に許可されたことに伴い、同議会議員の選挙を京都市会において行い、隠塚功議員(民主・都、左京区)が選出されました。

平成24年8月に選出された関西広域連合議会議員 井上与一郎議員(自民党、右京区)は、変更ありません。



隠塚功 議員

主な議案の審議結果

平成26年度補正予算を可決

消費税率引上げに伴う需要の反動減が危惧される中、消費喚起に向けた市独自の取組を盛り込んだ平成26年度補正予算を可決しました。

補正予算では、市内商店街でのクレジットカードの利用促進キャンペーンなどの経済活性化策や国からの交付金を活用した人材育成、就業支援などの雇用創出事業等に3億3,370万円、洛陽工業高校と伏見工業高校を統合した新工業高校の整備のための立命館中学・高等学校の土地等の購入や民間保育所の整備助成等に24億5,530万円などが計上されています。

議第155号 平成26年度京都市一般会計補正予算
議第156号 平成26年度京都市雇用対策事業特別会計補正予算

火災予防条例の一部改正を可決

火災予防条例について、福知山市の花火大会での火災事故や不特定多数の方が利用する施設などで多くの死傷者を伴う火災が近年発生していることを踏まえ、その一部改正を可決しました。

この改正に基づき、縁日や花火大会等の大規模な催しでは、責任者に防火管理業務を義務付けるとともに、不特定多数の方が利用する施設等では、重大な消防法等違反がある場合、その建物を公表することなどになります。

条例の運用に当たっては、条例改正の趣旨を十分に関係者に周知し、催しにおける火災予防上の取扱いにきめ細かく対応することなどを求める付帯決議を付しました。

議第170号 京都市火災予防条例の一部を改正する条例の制定について